

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月17日

部局等名	消防本部・消防署	課かい名	本署警備第一課・本署警備第二課 (消防署本署)	推進責任者 氏名	矢野謙一・竹永寛
------	----------	------	----------------------------	-------------	----------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	必要範囲内でエアコンを使用し設定温度を遵守するとともに、天候や気温によって窓、ドア及びブラインドの開閉をこまめに調節することで、光源及び室温の適正化を図り、エネルギーの削減に務めた。
	具体的内容	空調や照明は必要範囲内で使用し、窓の開閉やブラインド等の使用方法を工夫することで、光源の確保、室温の適正化を目指します。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	共有情報や資料等をなるべく電子化し、印刷が必要な場合は最適な印刷方法で最小数印刷し全体で共有することにより、枚数の削減及び資源の有効利用に務めた。
	具体的内容	紙で提供する必要のない情報や資料等はなるべく電子化して共有し、印刷は必要最低限にとどめ、両面印刷、集約印刷、裏面を利用するようにし資源を有効に使用します。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	再利用可能な事務用品及び消耗品等を丁寧に使用し、可能な限り修繕を行い使用期間の長期化を図り、廃棄物の削減に務めた。また、ごみの分別を徹底し、宅配弁当の空き容器を業者に回収してもらうことで、ごみの削減に務めた。
	具体的内容	事務用品の再利用、物品の修繕利用、ごみ分別の徹底を職員へ周知し、廃棄物の削減を図ります。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

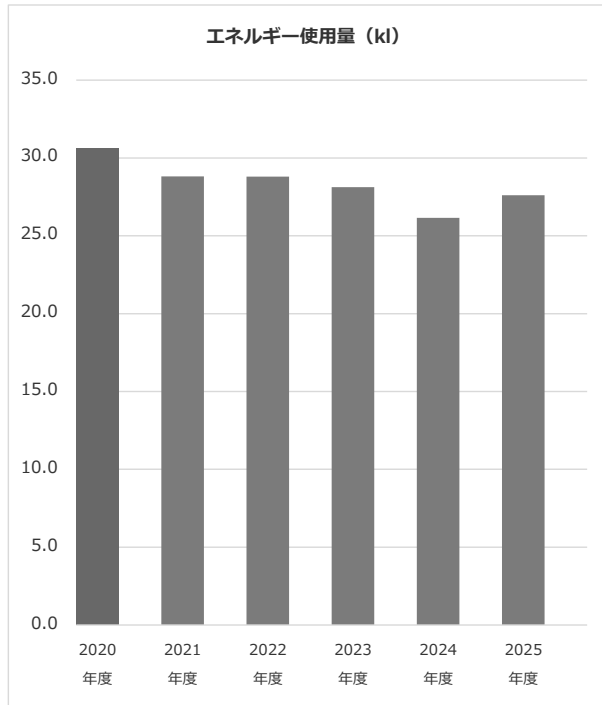
実績	前年度比	5.5%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	エネルギー削減に務めたが、猛暑日や高気温日の日数が多く、エアコンの使用頻度が増えたためと考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	1187.0	1117.0	1116.4	1090.2	1014.0	1070.0
エネルギー使用量(kl)	30.6	28.8	28.8	28.1	26.2	27.6
対前年度比(%)	—	-5.9%	-0.1%	-2.3%	-7.0%	5.5%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	消防署本署	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に実施（課員全員参加） 「C-EMS」の概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課における取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月に実施（課員全員参加） 対象となる法令について、内容等を確認し周知する。
新任・異動者研修	■ 実施	10月実施（新任・異動者に実施） C-EMSの概要と課かいかにおける法令遵守、取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>エネルギー使用量が前年度を上回ってしまったが、揚げた取組目標について、具体的な対策を講じ共通認識を持って取り組みを実施した。エネルギー使用量及び資源の利用量の対策は、日々変化する環境に対し柔軟に対応し実施していた。引き続き、目標達成に向け共通認識を持ち、意欲的に取り組んでもらいたい。</p>	<p>C-EMSの取り組みに対し職員の理解は深まってきているが、更に効果的な活動を行うために今後も研修等を継続して実施し、職員の更なる理解を深め、取組目標達成に向けた活動を実施していきたい。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月19日

部局等名	消防本部・消防署	課かい名	本署警備第一課・本署警備第二課 (消防署松林出張所)	推進責任者 氏名	矢野謙一・竹永寛
------	----------	------	-------------------------------	-------------	----------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標	実績／今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温暖化による気温上昇もあり、節電の意識が徹底されていたがエネルギー使用量が増加してしまった。</li> <li>・近年温暖化に伴う、気温上昇もあるが、職員間がエネルギー削減の意識を持ち削減に努める。</li> </ul>
	具体的内容 空調や照明は必要範囲内で使用し、窓の開閉やブラインド等の使用方法を工夫することで、光源の確保、室温の適正化を目指します。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンなどを積極的に活用し、使用する紙の量を削減した。</li> <li>・研修資料など電子化し、配布資料の削減を実施した。</li> </ul>
	具体的内容 紙で提供する必要のない情報や資料等はなるべく電子化して共有し、印刷は必要最低限にとどめ、両面印刷、集約印刷、裏面を利用するようにし資源を有効に使用します。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務用品を適切に使用し、耐久期間の長期化や、消耗品などは工夫して最後まで使い切り、廃棄物を削減した。</li> <li>・ごみの分別、出し方を徹底し、私物のごみは持ち帰り、削減に努めた。</li> </ul>
	具体的内容 事務用品の再利用、物品の修繕利用、ごみ分別の徹底を職員へ周知し、廃棄物の削減を図ります。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

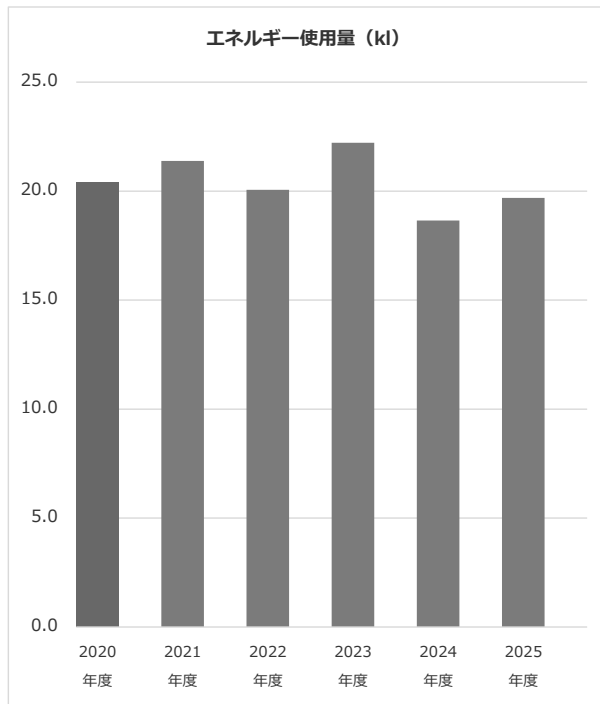
実績	前年度比	5.5% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	職員各自が節電を意識していたが、温暖化による気温上昇もあり、エアコンの使用頻度が増えたためと考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	789.0	829.0	777.7	861.1	723.0	763.0
エネルギー使用量(kl)	20.4	21.4	20.1	22.2	18.7	19.7
対前年度比(%)	—	4.8%	-6.2%	10.7%	-16.0%	5.5%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況
1	消防署松林出張所	計画 空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績 空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2		計画
		実績
3		計画
		実績



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に実施（課員全員参加） 「C-EMS」の概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課における取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月に実施（課員全員参加） 対象となる法令について、内容等を確認し周知する。
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月19日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>エネルギー使用量が前年度を上回ってしまったが、揚げた取組目標について、具体的な対策を講じ共通認識を持って取り組みを実施した。エネルギー使用量及び資源の利用量の対策は、日々変化する環境に対し柔軟に対応し実施していた。引き続き、目標達成に向け共通認識を持ち、意欲的に取り組んでもらいたい。</p>	<p>C-EMSの取り組みに対し職員の理解は深まってきているが、更に効果的な活動を行うために今後も研修等を継続して実施し、職員の更なる理解を深め、取組目標達成に向けた活動を実施していきたい。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月15日

部局等名	消防本部・消防署	課かい名	小和田警備第一課、小和田警備第二課 (小和田分署)	推進責任者 氏名	古谷 賢、上田 憲一
------	----------	------	------------------------------	-------------	------------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象: 全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	以下の取組を実施し、エネルギー使用量を前年比17.8%削減した。 ・室温を適当に設定し、電気や電源をこまめに消し使用量の削減を図った。 ・ポスター掲示による注意喚起や研修による職員への意識付けを実施した。
	具体的内容	室温を適当に設定し、照明等の電気や電源をこまめに消し使用量の削減を図る。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	紙印刷をできる限り控え、ペーパーレス化を図った。再利用できるものは廃棄せずに再利用した。
	具体的内容	職員各々が節水に努める。紙印刷を控え、ペーパーレス化を図り、印刷時は両面印刷や集約印刷を行う。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	ポスターを掲示して注意喚起を図り、ごみの分別を徹底して、廃棄物の削減をした。再利用できるものは再利用し、リユース、リサイクルを図った。
	具体的内容	ごみの分別を徹底し、リユース、リサイクル可能なものの再利用を行い、廃棄物の削減を図る。	

【対象: グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

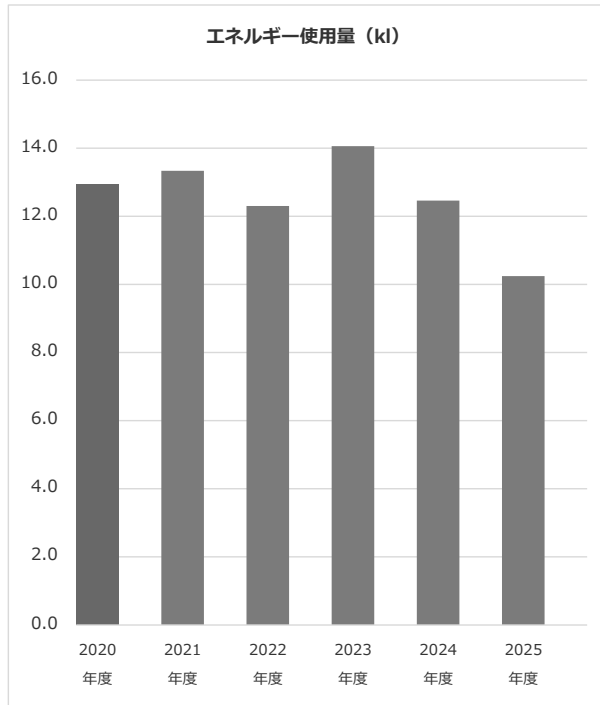
実績	前年度比	-17.8%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	ポスター掲示による注意喚起や研修による職員への意識付けを実施したことにより、一人ひとりが意識を持った事でエネルギー使用量の減少につながったと考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	501.0	517.0	477.0	545.0	483.0	397.0
エネルギー使用量(kl)	12.9	13.3	12.3	14.1	12.5	10.2
対前年度比(%)	—	3.2%	-7.7%	14.3%	-11.4%	-17.8%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	小和田分署	計画	照明器具、空調フィルターを毎月清掃する。
		実績	照明器具、空調フィルターを毎月清掃した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に4回実施。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修に併せて実施。対象となる法令についての内容等を確認する。
新任・異動者研修	■ 実施	10月に異動者が3人いたため、10月7日及び8日に研修を実施し、目標や取組みについて共有を図った。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月21日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー使用量について対前年比-17.8%減と大幅な削減を達成しており、C-EMSに係る各種研修や「エコオフィス行動ルール」の取組目標を実施したことを評価する。	「エコオフィス行動ルール」の取組目標の内容を実施し、来年度も引き続き対前年度比が減となるように、継続していく必要がある。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月15日

部局等名	消防本部・消防署	課かい名	小和田警備第一課、小和田警備第二課 (鶴嶺出張所)	推進責任者 氏名	古谷 賢、上田 憲一
------	----------	------	------------------------------	-------------	------------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	空調使用時には、常に設定温度を意識し、適切な温度管理を徹底した。照明については、 unnecessary 場所の電灯をこまめに消すよう心掛けた。また、パソコンについても使用しない際には、電源を切ることを徹底し、エネルギー使用量削減に努めた。
	具体的内容 年間を通じて室温の設定に注意し節電を図る。また、使用していない照明やパソコンの電源をこまめに切るように職員へ周知する。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	unnecessary 印刷物は極力控えることを意識し、資料についても可能な限りデータでの共有を行った。また、印刷が必要な場合には、両面印刷を徹底するとともに使用済み用紙の再利用に努め、用紙使用枚数の削減を通して、環境保全に努めた。
	具体的内容 紙で提供する必要のない情報や資料等は電子化して共有し必要のない印刷物を減らし、環境保全への貢献に努める。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	ファイルなどリユース可能な事務用品については、長期間使用できるよう丁寧に取り扱い、積極的な再利用に努めた。また、ごみの分別を徹底することでリサイクルの推進を図り、廃棄物の削減につなげることができた。
	具体的内容 リユース可能な事務用品や消耗品類は丁寧に扱い、使用期間の長期化を図りながら廃棄物を減らし適切な管理を行う。また、ごみの分別を徹底し、削減を図る。	

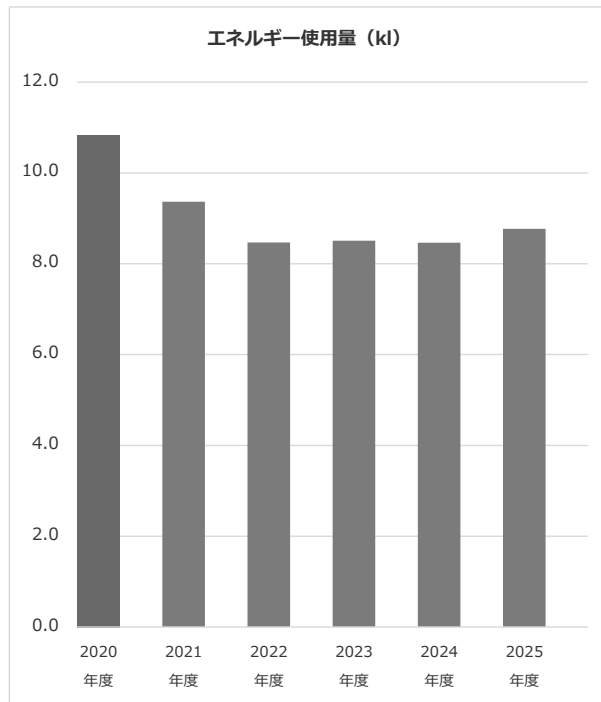
【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	3.7%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	温暖化による気温上昇に対応し、職員の体調管理を優先しながら省エネとの両立を図った結果、空調の使用量が増加したと考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	420.0	363.0	328.2	329.8	328.0	340.0
エネルギー使用量(kl)	10.8	9.4	8.5	8.5	8.5	8.8
対前年度比(%)	—	-13.6%	-9.6%	0.5%	-0.5%	3.7%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	鶴嶺出張所	計画 空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績 空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2		計画
		実績
3		計画
		実績

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に4回実施（出張所配置職員全員受講） C-EMSの概要と当該年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組内容を周知する。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月に4回実施（出張所配置職員全員受講）
新任・異動者研修	■ 実施	適時実施予定（異動者に実施） 10月及び2月の異動者に対し、C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組内容を周知をする。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月21日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
C-EMSに係る各種研修や「エコオフィス行動ルール」の取組目標を実施したことは一定の評価ができる。しかしながら、エネルギー使用量については対前年比3.7%増となってしまうため、来年度、対前年度比が減となるように検討していく必要がある。	「エコオフィス行動ルール」の取組目標の内容を実施し、エネルギー使用量が対前年比で減となるように担当者が主体となり出張所全体で取り組むこと。また、設備機器の省エネや使用量の削減を徹底する。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月17日

部局等名	消防本部・消防署	課かい名	小和田警備第一課、小和田警備第二課 (海岸出張所)	推進責任者 氏名	古谷 賢、上田 憲一
------	----------	------	------------------------------	-------------	------------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	unnecessaryパソコン電源や照明を消すことを徹底し、また、空調温度を換気や衣服で調整し、エネルギー使用量の削減を図った。
	具体的内容	パソコン電源や照明をこまめに消し、適切な空調設定温度にすることでエネルギー使用量の削減を図る。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	個人保有資料の減量及びミスプリントの防止対策として、書面での会議や研修を極力なくし、電子媒体を活用することで資源の有効利用を図った。
	具体的内容	個人保有資料の減量及びミスプリントの防止を心掛け、資源の有効利用を図る。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	古紙、段ボール、プラスチック等ごみの分別を徹底し、廃棄物の削減を図った。
	具体的内容	古紙、段ボール、プラスチック等ごみの分別、リサイクルを徹底、リユース可能物品の再利用を行い廃棄物の削減を図る。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

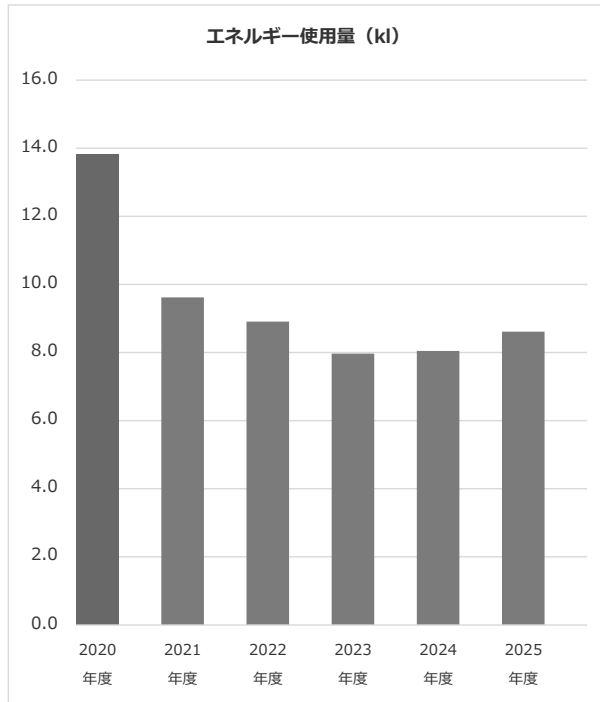
実績	前年度比	7%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	前年度比7%増となり、目標の達成に至らなかった。再度、職員一人一人が省エネ意識を持ち、こまめな節電を心掛ける必要がある。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	536.0	373.0	345.4	309.0	312.0	333.8
エネルギー使用量(kl)	13.8	9.6	8.9	8.0	8.0	8.6
対前年度比(%)	—	-30.4%	-7.4%	-10.5%	1.0%	7.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	海岸出張所	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に実施（海岸出張所配置職員全員受講）。 C-EMSの概要と当該年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課における取組目標及び具体的な取組内容を周知した。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修に併せて実施（海岸出張所職員全員受講）。 対象となる法令について、内容等を確認した。
新任・異動者研修	■ 実施	10月に異動者がいたため、同月に研修を実施した。課で掲げる目標や取り組みについて共有した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月21日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>C-EMSに係る各種研修や「エコオフィス行動ルール」の取組目標を実施したことは一定の評価ができる。しかしながら、エネルギー使用量については対前年比7%増となってしまうため、来年度、対前年度比が減となるように検討していく必要がある。</p>	<p>「エコオフィス行動ルール」の取組目標の内容を実施し、エネルギー使用量が対前年比で減となるように担当者が主体となり出張所全体で取り組むこと。また、設備機器の省エネや使用量の削減を徹底する。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年6月13日

部局等名	消防本部・消防署	課かい名	寒川警備第一・二課小出張所	推進責任者氏名	小山 朋弘 ・ 矢野 謙一
------	----------	------	---------------	---------	---------------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	・庁舎のエアコンやパソコン等の電源をこまめに切り、消費電力の削減に努めた。 ・担当者だけでなく全職員が声掛けをして、不要な電力消費を減らすよう努めた。
	具体的内容 窓の開閉やブラインドの適切な使用で、不要なエアコンの使用を控える。パソコンや照明等オンオフのこまめな節電を周知する。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	・研修ではパソコンを積極的に使用し、紙の削減に努めた。 ・研修資料を電子化し、配布資料の削減に努めた。
	具体的内容 電子上で共有できるものは印刷せず紙の削減に努める。研修等でも印刷を控え紙の削減をする。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	・ごみの分別を徹底し、ごみの削減に努めた。
	具体的内容 リユース可能な事務用品や消耗品を活用し、廃棄物の削減を図る。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

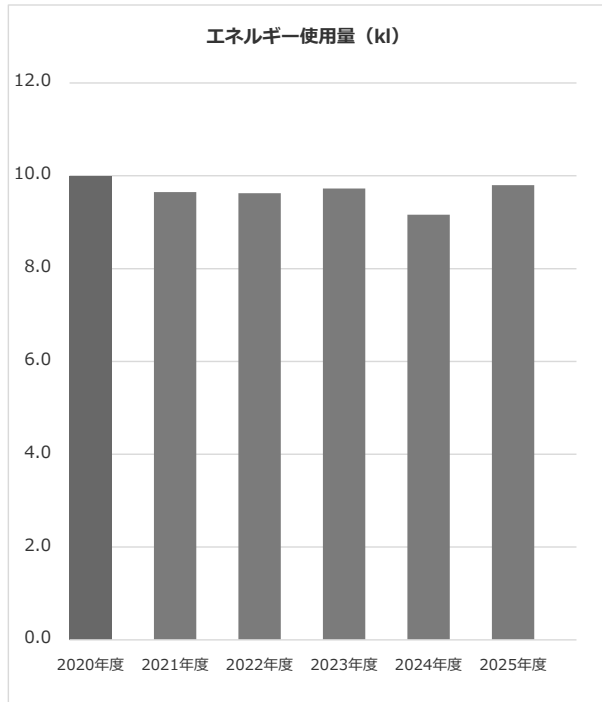
実績	前年度比	7.0% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	担当者だけでなく職員全員に環境及び節電対策を実行する意義を周知して無理のない範囲でエネルギー削減に努めていた。熱中症対策のためエアコンは必要であり、体調不良にならない様に使用していく。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	387.0	374.0	373.1	376.9	355.0	382.0
エネルギー使用量(kl)	10.0	9.6	9.6	9.7	9.2	9.8
対前年度比(%)	—	-3.4%	-0.2%	1.0%	-5.8%	7.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	小出張所	計画 毎月1回フィルター清掃を実施する。
		実績 毎月1回フィルター清掃を実施した。
2	小出張所	計画 必要最小限のエアコン及び照明利用を心掛ける。
		実績 必要最小限のエアコン及び照明利用を心掛けた。
3		計画
		実績



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月に実施「C-EMS」改定内容と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課における取組目標及び具体的な取組を検討した内容を周知する。(出張所全職員)
法令遵守確認研修	■ 実施	6月に実施C-EMS担当者が環境法令関係の周知を行う。(出張所全職員)
新任・異動者研修	■ 実施	2月中に異動者に対し、C-EMS担当者が研修を実施する。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年6月1日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取組目標について、具体的な対策を実施し、職員間においてもC-EMSに対する意識の取組は浸透している。しかしながら、エネルギー使用量については対前年比7%増となってしまうため、来年度、対前年度比が減となるように検討していく必要がある。	定期的に周知徹底し、知識と意識の向上を図り、C-EMSに対する理解を深め、取組を強化していく。エネルギー使用量が対前年比で減となるように担当者が主体となり出張所全体で取り組むこと。また、設備機器の省エネや使用量の削減を徹底する。